No95 世界各国の男女格差 日本は111位に後退



[2016年10月26日 NEWS WEBより]

http://www.asiaq.net

レッスンの前に、必ずニュースを聞いてください。

上級者向け ・・・リンクが削除されている場合は、2ページ目を参照ください。

http://www3.nhk.or.jp/news/html/20161026/k10010744891000.html

レッスンを始める前に

- ・ニュースを聞き、内容をしっかりと読んでください。
- ・分からない単語は、辞書で調べてください。
- ・一人で音読できるように、練習をしてください。
- ・ニュースの感想を考えてください。

レッスンの進め方

- 1. 先に講師が読みますので、後に続いて読んでください。
- 2. 分からないところを質問してください。
- 3. 内容に対し講師が質問をしますので、答えてください。
- 4. この二ュースが伝えたいことは何か、簡単に説明してください。
- ニュースを見て思ったこと、感じたことを話しあいましょう。

レッスンの注意点

いっぱい話しましょう。間違えても構いません。

わからないところ、疑問におもったところはどんどん質問しましょう。

間違えたところはメモを取り、レッスンの後に復習をしましょう。

No95 世界各国の男女格差 日本は111位に後退



[2016年10月26日 NEWS WEBより]

http://www.asiaq.net

~上級者向け ニュース記事全文 ~

世界各国の男女格差 日本は111位に後退

スイスの研究機関が世界各国で社会進出をめぐる男女の格差を調査した結果を発表し、この中で日本は、政治や経済の分野で格差が大きいと指摘され、去年より順位を下げて、G7=先進7か国の中で最も低い111位に後退しました。

世界の政界や経済界のリーダーが集まる「ダボス会議」を主催するスイスの研究機関「世界経済フォーラム」は、政治、経済、教育、健康の4つの分野のデータを基に、毎年、世界各国で社会進出をめぐる男女の格差を調査していて、26日、ことしの結果を発表しました。

それによりますと、調査対象となった144か国のうち、格差が最も少ないとして1位に選ばれたのは8年続けてアイスランドで、次いでフィンランド、ノルウェー、スウェーデンと、北欧諸国が上位を占めました。

日本は、教育や健康の分野では比較的高い評価を受けたものの、国会議員 や経営者など政治や経済の分野で女性の比率が低いなどと指摘され、去年 の101位から順位を下げて、G7=先進7か国の中で最も低い111位 に後退しました。

このほか、主な国ではドイツが13位、フランスが17位、イギリスが20位、アメリカが45位、中国が99位などとなっています。

男女の格差について、世界経済フォーラムは、世界的な傾向として、教育の分野で縮まっているものの、依然として政治や経済の分野で大きいとして、各国に対し格差の是正に向けて一層取り組むよう呼びかけています。